## ④補助線を引く

1) 右の表の 壁などにチェックしている場合は、○のチェックを、外してください。

| No. V | タイプ 〜 | 種別 | $\sim$ | •   | 項目           | 仕様       | MM->M ~ |
|-------|-------|----|--------|-----|--------------|----------|---------|
| 2     | 構造体   | 壁  |        | •0[ |              | 1 🗸 詳細設定 |         |
| 3     | 構造体   | 壁  |        | •0[ |              | 1 🗸 詳細設定 |         |
|       |       |    |        | FI  | 」<br>ックを外して( | 乍業してくださ  | 5 U 10  |

~ここをクリックで外れます。

## 2) 平行投影にします。





4) 補助線を引きたい箇所から引きます。 真っ直ぐ引けるガイドが表示されます。



5) 開始点から長さを指定できます。 マウスを直線上で止め、バックスペースで数値を 消します。



数値が消えます。

6) 数字を入力し Enter を押すとその数値の地点にマウスポイントが固定されます。



7) 固定された地点から上などにも移動できます。 自動で線を読み取り、垂点などを表示 するので、Enterを押します。

| -6 | ▲点 910.020931 |
|----|---------------|
|    |               |
|    |               |
|    |               |
| C  | <u></u>       |
|    |               |

8) 垂点から左へ真っ直ぐの線を伸ばしたり、続けて入力もできます。角度を保てば図面が 歪んでいても真っ直ぐの線を引くことができます。



## 画面操作方法



画面上のアイコン

